

ミステリーズ・ナイト

# 白い綿

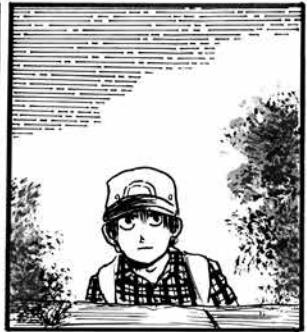
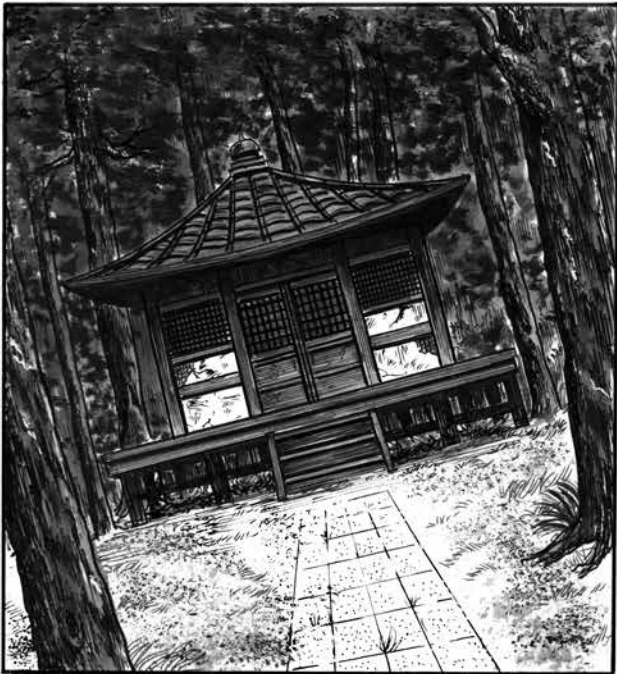
世の中には常識では  
考えられない事が  
よくある

この話は  
そんな二例で  
ある――

たぐちえつお

昨年学生だった  
僕は夏に東北を  
ヒッチハイクした







節約のため  
時どきこうゆう  
場所を利用  
している



外を覗くと



外の物音で  
目が覚めた



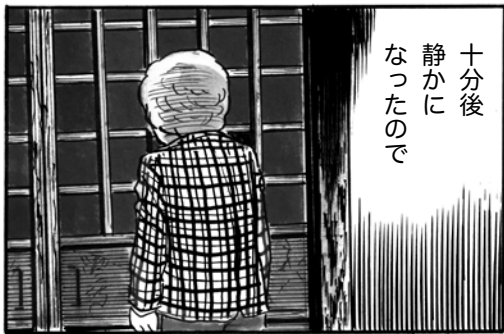
夕食をすませ  
少し早いが  
寝る事にした



地中から得体の  
知れないモノが  
現われたのです



恐る恐る  
見に行った



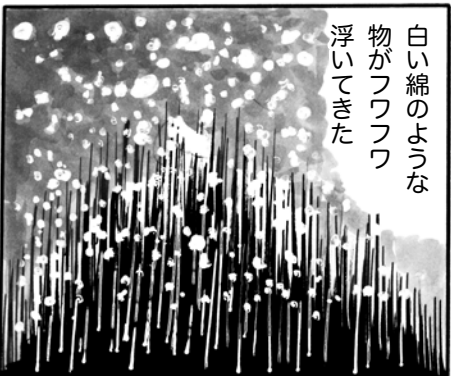
十分後  
静かに  
なつたので



それは  
見れば  
見るほど  
気味が  
悪かった



綿のような物は  
僕の方に近づいて  
きた



白い綿のような  
物がフワフワ  
浮いてきた

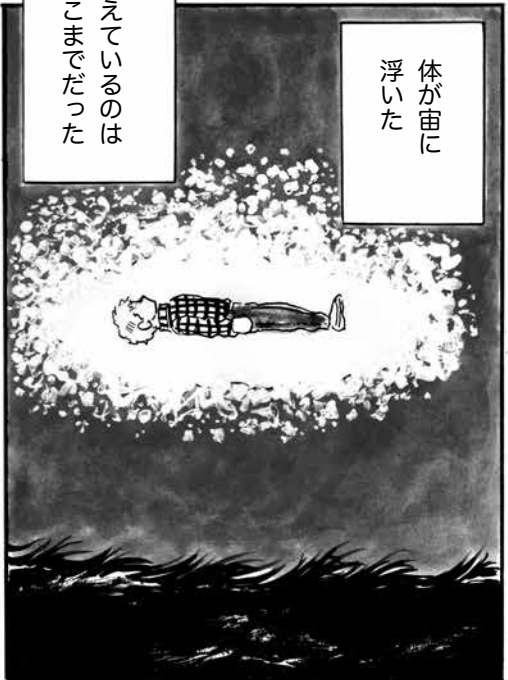


それは体  
全体を包み  
込んだ

覚えているのは  
ここまでだった



気が付くと  
境内の草の  
上でした



体が宙に  
浮いた



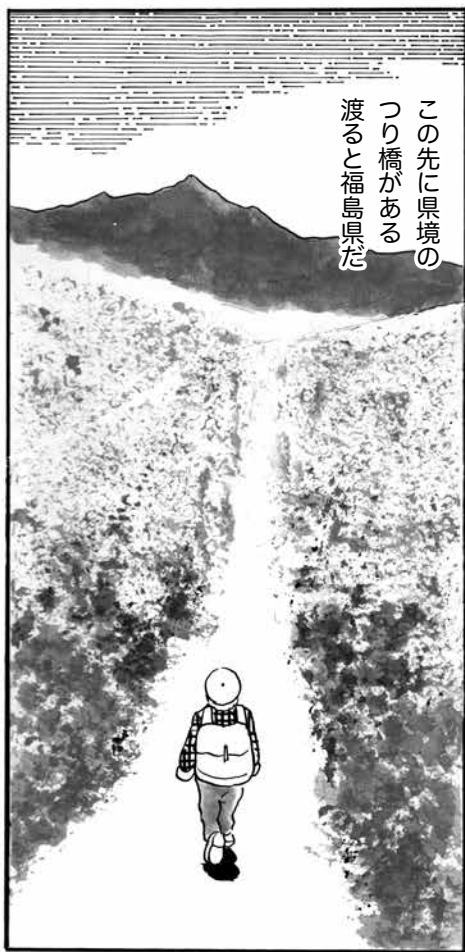
悪夢を見た  
気分だった



僕は早朝  
この場所を  
出発した



この先に県境の  
つり橋がある  
渡ると福島県だ



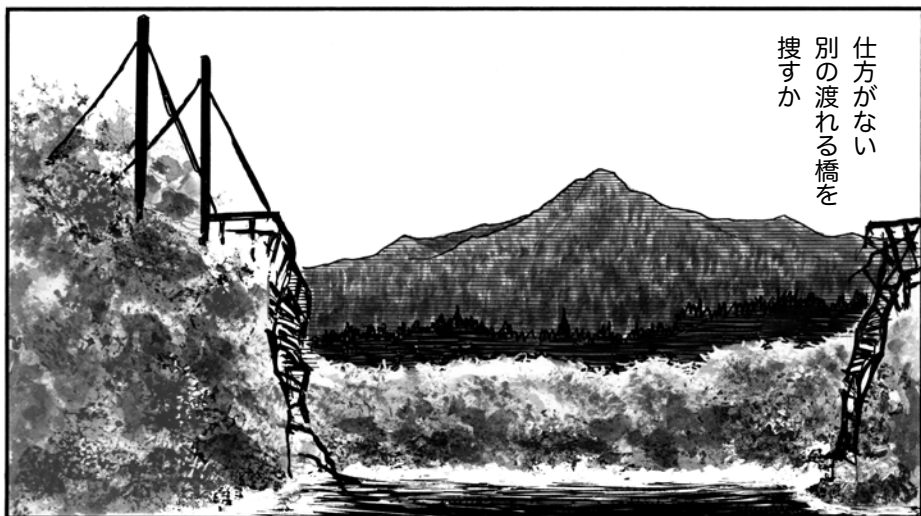


これ以上  
先に行け  
ないか！



嘘だろ  
!?

注意!!  
昨日日終佳し  
落雷により吊り  
橋が壊れ復旧  
めどが立ってませ



仕方がない  
別の渡れる橋を  
探すか



そして楽に  
川を渡る事が  
出来ました



その時です  
僕の体が  
浮いたのです



体が浮いたのは  
昨夜の白い綿の  
ような物が原因じゃ  
ないかと思った



社会人となった今は  
ヒッチハイクに  
行けなくなった



そんな訳で  
学生最後の夏に  
不思議な体験を  
したのです



自宅の庭に  
あの得体の  
知れない物が  
出て来たんです



あれ以来  
体が浮く  
ことも無く  
なった



でも驚く事が  
起きたんです